







天空の池



気持ちのよい笹尾根に行く



二見山の東峰



展望地から北岳と間ノ岳

東峰では南アルプス、雪のない仙丈岳、冠雪した北岳～間ノ岳を望み大休止。黒河山への縦走路はヤブのようで展望がないが、時折切り開いた笹の原もあり、そこでも大休止。黒河山は樹林に覆われて展望もなく、すぐに下山する。午後は快晴となり天空の池には10台以上の車があった。オレンジ色のカラマツの黄葉が素晴らしい。



展望のない黒川山



再び天空の池に戻る

牧草地を横切って黒川牧場に戻り写真撮影に余念がない。小渋温泉赤石荘の絶景露天風呂を堪能し今宵の宿「山村民泊あたらしや」に向かった。外観は田舎の農家のように古い農機具があり渋い感じだが、懐かしい山

奥の雰囲気である。小川を挟んで囲炉裏のある離れもある。囲炉裏を囲み宴会が始まると大皿に盛られた手料理が



次々と出される。特にリンゴのブルーベリー煮、凍み大根の煮物、キノコたっぷりご飯、白シメジ等キノコたっぷりの汁物・・・食材はほとんど地元産だ。宿のご夫婦が丹精こめて育てた野菜、味噌、醤油、塩も全て自家製で絶品。塩は温泉を煮詰めて作ったとのこと。税金、暖房料込み1泊2食付6500円は格安でとても印象に残る宿でした。



★11/10（日） 鬼面山（きめんさん）

朝食も数々の手料理をいただき、「あたらしや」を後にする。本日の目的地、鬼面山は大鹿村の南に位置している。登山口の地蔵峠にはお地蔵様が鎮座している。展望のない急なやせ尾根をひたすら登る。2時間もしないで頂上に立てた。開けた山頂には朽ち果てそうな木造のやぐら（展望台）があった。一人ずつ踏み外さないように登ると中央アルプスの絶景が待っていた。下山は往路を戻ったがここでハプニング。GLがGPSを途中の木の枝に掛けたままだった。若いAさんも同行してGPSを取りにザレたやせ尾根を駆け上がっていった。下山後はJAでリンゴを購入し、松川温泉清流園に立ち寄り、帰業した。





登山口の地蔵峠でウォーミングアップ



少し登ったところのお地蔵様に安全祈願



気持ちのよい尾根すじ



目の覚めるような紅葉



鬼面山の山頂檜から遠く恵那山



山頂記念写真

記録 : 加藤洋子